



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

令和 4年 2月 28日
横浜市立釜利谷南小学校

3月最終号

校長 田中 さくら

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp

感謝

卒業式に向けて

弥生



校長室に入ってくる風が春の薫りがします。明日から今年度最後の月3月になります。今年度は、東京オリンピック・パラリンピック、北京での冬季オリンピックとオリパライヤーでした。様々な競技のアスリートの言葉には、「自分一人でここまでこれたのではない、いつも支えてくれた人がいた。応援してくれた人がいたから、夢が叶えられた。」というものが多くあります。テーマソングではありませんでしたが、以前からよく流れていた曲、『栄光の架け橋』の中には、♪「思い出せば、こうして、たくさんの支えの中で歩いてきた」という歌詞があります。

学校もまさにその通りで、子どもたちも、私たち教職員も、コロナ禍でも、保護者の皆様、地域の皆様の支えの中で、歩みを止めることなく前に向かって歩いてきたと感じております。ありがとうございました。

学校評価アンケートでも、コロナ禍で判断に迷い、何度も教職員で検討を重ね、実施できない行事や授業参観等について、別の形でも 日頃の子どもたちのがんばりや学校生活について、なんとか保護者の方々や地域の皆様にお伝えしたいという思いで、メール配信での変更や学校ホームページでの発信をしてみましたことを高く評価していただき、教職員の励みになりました。皆様のご理解とご協力という大きな支えがあったからこそ子どもたちと学校教育活動が継続できたと心から感謝しております。もちろんご指摘や課題もいただきました。たとえ少数ご意見でも今後の教育活動の改善に向けて、真摯に受け止めてまいります。

いよいよ卒業式の練習が始まりました。コロナ禍で迎える3回目の卒業式になります。まだまん延防止等重点措置が延長されたままなので、たくさんの制約の中での練習ですが、6年生はどの子も真剣です。5年生は、式場へ向かう通路の階段の飾りつけを、釜南号の船出をも花飾りで表現し、丁寧に素晴らしいものに仕上げました。送る会の準備も熱心に進めています。全校みんなの6年生への感謝と卒業を祝う気持ちが6年生にしっかり届くような式にしたいと思います。地域の皆様には、今年度も卒業式へのご臨席は叶わず、誠に申し訳ありません。保護者の皆様も2名までとさせていただきます。それでも緊急事態宣言下の2年前は、式場に保護者の方は入っていただけなかったことを思うと、まん延防止措置が明ける現状を有難く感じます。

今年の6年生は長縄とびを5年生の時から集中してがんばっているのです、記録も3分間に400回を超えることがあるようです。まん防が明けて、校庭で長縄集会ができれば、記録を更新するぞと毎日のように、練習しています。楽しみです。素敵な思い出を作り、自信をもって巣立って行ってほしいと思います。

お知らせ



本校の学校薬剤師である田島光治先生が、神奈川県教育委員会から「永年勤続職員」として表彰されました。表彰状が学校に届きましたので、校長から授与させていただきました。

田島先生には30年という多年にわたり、本校児童の保健向上にご尽力いただきました。毎年来校され、環境検査として水質や照度、空気等を測定し、結果の報告とご指導をいただき、児童にも直接「薬物乱用防止教室」として出前授業を実施してくださっています。

いつも優しく子どもたちの健康を一番に考え、ご指導いただいております。この度は表彰おめでとうございます。今後ともよろしく願います。(金沢文庫駅前で薬局「テンドラックス」を開局なさっています。)